

## ■ 引っ越しチェックシート

引越ビギナーでなくとも、役所に届ける「転出・入届け」、NTTや電気・ガス・水道等、手続きラッシュは頭が痛いもの。そこで、「何をどのタイミングで処理するのがベストなのか？」を一覧表にしました。このページをプリントアウトすれば、即「諸手続チェックシート」の出来上がりです。

### ☑お引越が決まったら ( 月 日)

チェック	すること	確認・備考
<input type="checkbox"/>	電気料金の精算	各管轄の営業所に電話連絡するだけでよく、後日引越日までの使用料金が請求される。 電力会社は、引越当日精算の場合が多い。 ※「出発直前にブレーカーを落とすことをお忘れ無く」
<input type="checkbox"/>	水道料金の精算	各管轄の営業所に電話連絡するだけでよく、後日引越日までの使用料金が請求される。
<input type="checkbox"/>	ガス料金の精算	各管轄の営業所に電話連絡するだけでよく、後日引越日までの使用料金が請求される。

### ☑お引越の1週間前 ( 月 日)

チェック	すること	確認・備考
<input type="checkbox"/>	住民転出届け	役所に行って手続きをすると、転出証明書が発行される。 転入手続きの際、これを持参する。 必要なもの：印鑑、国民健康保険証（加入している人のみ）
<input type="checkbox"/>	国民健康保険 (資格喪失手続き)	転出届といっしょに行う。 必要なもの：印鑑、国民健康保険証（加入している人のみ）、転出証明書

### ☑お引越の4日前 ( 月 日)

チェック	すること	確認・備考
<input type="checkbox"/>	電話の移転届け	局番なし〈116〉に電話で手続きすればOK。 ただしISDN接続等引越先で工事が必要な場合早めに予約するのが賢明です。
<input type="checkbox"/>	郵便物の転送	郵便局所定の無料ハガキか官製ハガキで知らせる。(旧住所と新住所) 郵便窓口や役所(自治体による)で所定の無料ハガキをもらっておくとよい。 「引越後1年間は、旧住所宛の郵便物を転送してくれます。」

### ☑お引越のあとで ( 月 日)

チェック	すること	確認・備考
<input type="checkbox"/>	住民転入届け	転入後14日以内に新住所の役所(出張所)に届ける。 必要なもの：印鑑、転出証明書
<input type="checkbox"/>	印鑑登録	旧住所での印鑑登録は転出後、自動消滅します。 必要なもの：登録印
<input type="checkbox"/>	運転免許証の住所変更	新住所所轄の警察署で行う。 必要なもの：住民票(同一管内)、写真(他県より転入)、免許証
<input type="checkbox"/>	自動車の登録変更 (ナンバーの更新)	引越先の陸運事務局で新しいナンバープレートをもらう。 必要なもの：車庫証明・車体検査証・車・住民票・印鑑(実印) ※地方自治体・電力会社・ガス会社によって、手続きに若干の違いがあります。